

# 5 中山間地域における「東美濃クリ」産地拡大の取り組み

えな  
【岐阜県 恵那市】

- 岐阜県下最大のクリ産地である東美濃地域では、「低樹高・超低樹高栽培」を確立し、「超特選栗」を生産
- 超特選栗の生産を足がかりに、産地拡大のため「東美濃“クリ産地消(商)拡大”プロジェクト」活動を展開
- 地域の既存施設の跡地を利活用し、栗園を造成し、恵那ブランドの特色を活かした地域農業の振興を実現

## 取組前

### 地域の活力の低下

- 人口減少・高齢化の進行や地域施設の経営不振による閉鎖により、地域の活力が低下していた。



平成12年に閉鎖した  
グリーンピア恵那

### クリの供給量不足

- 地元銘栗栗きんとんをはじめとしたくり菓子の原料のクリが地元から十分に供給できていない。
- 一方で、省力で大果・高品質な多収生産技術「低樹高・超低樹高栽培技術」が中山間農業研究所中津川支所で研究開発されたことで、安定生産が可能になった。



超低樹高栽培

## 取組内容

### 生産体制の強化

- 大粒で高品質な「超特選栗」の生産が拡大
- 産地拡大のため、関係機関で「東美濃“クリ産地消(商)拡大”プロジェクトチーム」を設置  
 構成員：恵那農林事務所、中山間農業研究所中津川支所、恵那県事務所、農地中間管理機構、JA、東美濃栗振興協議会、中津川市、恵那市
- クリのほ場管理、新規就農者の発掘等を後押し



発足会議



栽培見学ツアー



新規栽培チャレンジ塾

### グリーンピア恵那の跡地を活用して栗園を造成

#### 【県営中山間地域総合整備事業 恵那北部地区】 (H24~H29)

- 事業内容 栗園の造成 A=18.8ha  
 (市単独事業(H22~H24)により、約2.6haを造成)

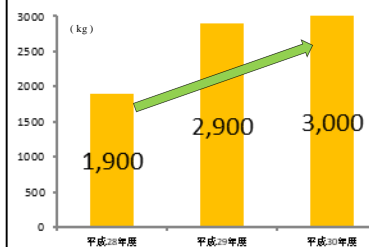


## 取組後

### えな笠置山栗園の生産拡大と農村地域の活性化

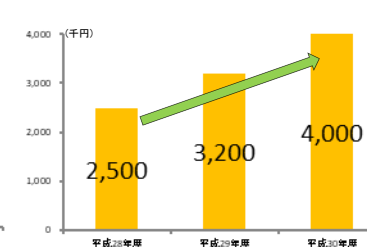
- 経営安定を図るため「えな笠置山栗園」の法人化
- 平成28年度から平成30年度までに出荷量が約55%増加。令和10年度の出荷量約45万トン/年を目指す
- 出荷量の増加とあわせて、雇用が拡大
- 「観光栗園」や隣接する棚田百選の「坂折棚田」と連携し収穫祭などのイベントを開催することで、都市住民との交流を通じて、地域の活性化を促進

<(株)えな笠置山栗園の出荷量>



約55%up

<雇用の拡大(労務費)>



約60%up

### 地域が一体となってクリの生産を振興

- 造成したクリ園を管理する株式会社えな笠置山栗園では、退職した地元住民が会社員時代の技術や経験を活かしながら活躍
- 株式会社えな笠置山栗園が中心となり、「収穫祭」など交流事業を展開
- 生産量の増加に伴い、地元菓子業者との契約栽培を行い、安定した農業経営と雇用の拡大を目指す

省力で、大果・高品質なクリ生産を行う「低樹高・超低樹高栽培技術」

Tip

- ✓ 中山間農業研究所中津川支所で研究開発し地域へ普及
- ✓ 樹高を抑える剪定法を採用することにより、低コストでのわい化と省力的な栽培を実現
- ✓ 樹体をコンパクトにし樹勢を維持することで、経済樹齢の延長と高品質な果実の多収化を実現



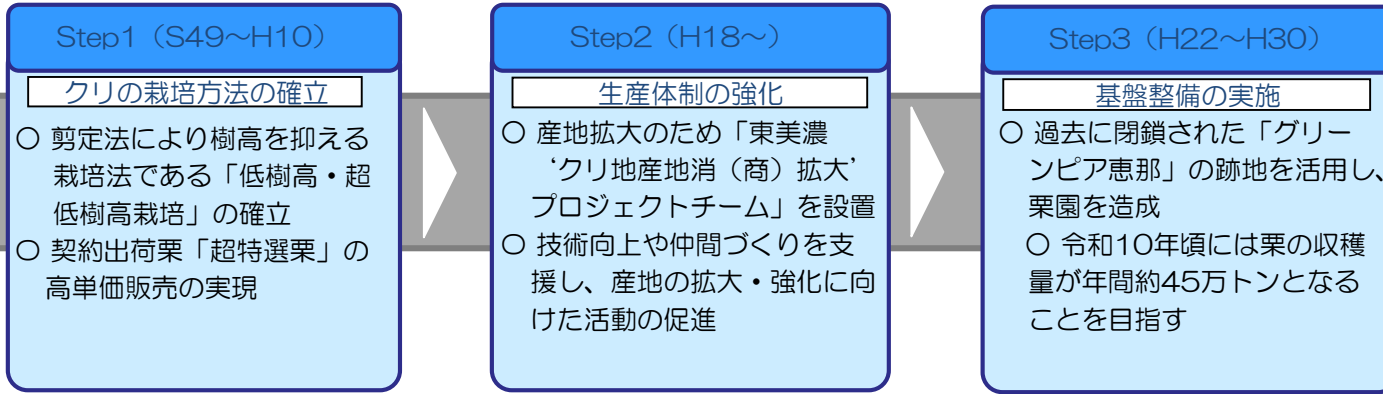
「超特選栗」の条件

- 低樹高・超低樹高栽培
- ぎふクリーン農業※栽培基準の実行
- 特定の品種に限定
- 収穫は出荷日午前or前日午後
- 水洗いによる浮き果除去
- 不良果・病虫害果の選別徹底 等



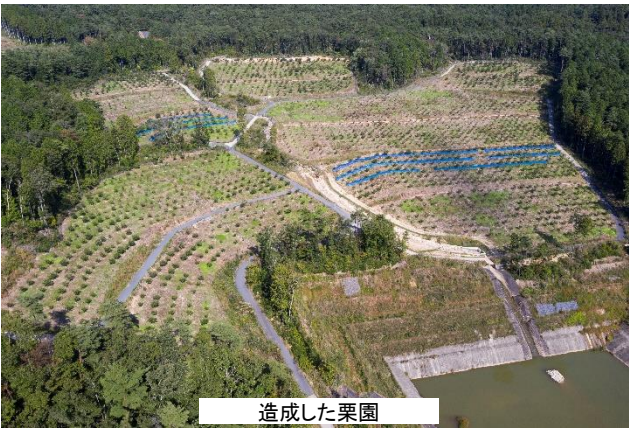
きっかけ

- 人口減少・高齢化の進行
- 地域施設の経営不振による閉鎖



生産者と菓子業者のwin-winの関係を構築

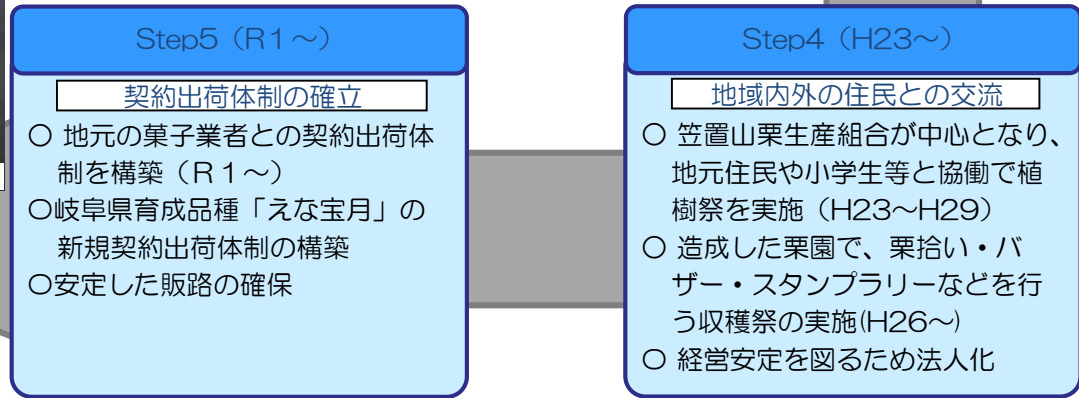
- 生産者にとっては、契約出荷による安定した所得の確保や生産意欲の向上に繋がる。
- 菓子業者にとっては、基準を高位統一することで品質の高い原料を安定的に入手できるほか、素材のクリを出荷している生産者とともに「栗きんとん」のPRができるようになる。



将来に向けて

- 生産量の増大を見据えて、スマート農業を活用しさらなる省力化を進める。
- 地域のクリ園として、地元菓子業者への供給拡大を図る。
- クリ生産を通じてまち、ひとの活性化を目指す。

今後の展望



Step4 (H23~)

- 笠置山栗生産組合が中心となり、地元住民や小学生等と協働で植樹祭を実施 (H23~H29)
- 造成した栗園で、栗拾い・バザー・スタンプラリーなどを行う収穫祭の実施 (H26~)
- 経営安定を図るため法人化

Step5 (R1~)

- 地元の菓子業者との契約出荷体制を構築 (R1~)
- 岐阜県育成品種「えな宝月」の新規契約出荷体制の構築
- 安定した販路の確保